



災害現場を知る人と市民の交流事業



災害救援活動に当たっている人と岐阜市民を直接交流させるため、災害現場に出向いた人がホスト役となって能登のじわもん(地のもの)を使用した食事会・交流会を実施しました。スタッフ紹介、自己紹介の後、石川県志賀町の被災者のインタビュー動画を流してボランティア活動の地道な作業の様子を説明し、参加者の支援意識を高めました。

特定非営利活動法人
コミュニティサポートスクエア